

フェイスシールドの使い方について

学校内、授業中は全員がマスクをして 1.5 メートル程度、人との距離をあけるよう意識し、定期的な換気を継続してください。

フェイスシールドは、相手の咳やくしゃみの飛沫が自分の目に入るのを防ぐために使用します。実技演習等で、顔と顔の距離を近づける動作がある場合はフェイスシールドを使用してください。それ以外の（顔を近づけない）場面では必要ありません。教室内で意見交換をする際もマスクを着用し距離をとっていただければ必要ありません。

「マスク着用」「手洗い・手指消毒」「定期的な換気」を徹底してください。

※ 安心のために使用したいときには自由に活用してください。学校にあるプラスチック手袋は、清掃以外で使っていただいてもかまいません。

令和4年2月3日
華頂社会福祉専門学校
学校長 加藤英材